

令和 6 年 6 月 10 日

見附市議会議員 様

見附市議会議員 馬場 哲二

一 般 質 問 通 告 書

下記のとおり質問したいので、会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により通告します。

質問事項 (主題を記載してください。議場配布の一覧表に印刷)

【 1 】 町内の人達が利用できる公民館が欲しい

答弁を求める者 市長

1. 先日、私は町内にある西連寺様の本堂をお借りして「馬場てつじの市政報告と皆さんの要望をお聞きする会」を開きました。見附市政、市議会がどうなっているかを報告、要望をお聞きし意見交換を行いました。

出された要望の中に次のようなものがありました。「新町 1・2・3 丁目には棚織神社隣に中央公民館分館があります。鉄筋コンクリート造り 3 階の建物です。町内会、消雪組合、子ども会、老人会、サークル活動、避難所など、地域の人達の様々な活動に役立ってきました。今、1 階は病後児保育施設に、2 階は子育て支援センターとして有効に活用されています。公民館として利用できるのは 3 階ホールだけです。3 階建ですがエレベーターが設置されていません。身体の不自由な人、高齢者には利用できません。新町の人達が利用できる公民館が欲しい」との訴えがありました。それぞれの区の集まりでも大きな課題になっています。

以下、質問いたします。

(1) 3 階ホール及び 2 階和室の令和 5 年度の利用状況、利用団体数、利用者数は。

(2) 以前、分館のエレベーター設置についてお聞きしたとき、古い建物なので強度の関係で設置できませんとのことでした。防災拠点施設である分館は耐震改修工事が完了しています。

現在の分館の建物で公民館として利用するためにはエレベーターの

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイ



設置が必須条件になります。設置は出来ますか。

- (3) 町内の集まりでも、空き家・空き地活用をして新たに公民館話を設置できないか話し合われています。市の施策でもある地域コミュニティを大切にするためにも、検討を行う必要があると思います。市では検討したことがありますか。

質問事項 (主題を記載してください。議場配布の一覧表に印刷)

【2】 冬期道路機械除雪と消雪組合について

答弁を求める者 市長

1 冬期間の降雪に対しては委託業者の機械による道路除雪、市民のみなさんがお金を出し合っの消雪パイプによる融雪の力を最大限出し合っやっているのが、現在の市の克雪対策だと思います。降雪から道路を確保し、市の公共交通の機能を確保することは、市民のみなさんの移動の自由を確保することになります。市の公共交通を基盤としてのまちづくりからも重要だと考えています。

市の委託業者である建設業界の経営者の方と時々懇談する機会があります。市は毎年委託業者との懇談を行っておりますが、悩みや要望をお聞きする場として大切に生かしてほしいと考えています。

以下、質問します。

- (1) オペレーターの高齢化による退職、若い人材の確保、技術継承など困難を抱えています。見附市の周辺に養成機関がない。技術継承は、冬期間で雪が降ってくれる条件がなければ練習できません。市はどのような支援を行っているのかお伺いします。
- (2) 市は令和6年度予算で除雪委託料1,700万円を増額し、支援を拡充しています。「待機料」「固定費」など財政的支援は長岡市・三条市など周辺市と比較してどうかお伺いします。
- (3) 若い世代のオペレーターの養成について、地域おこし協力隊を活用して養成し、オペレーターとして見附市に移住してもらうことは可能なのか。市として検討したことはあるのかお伺いします。

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイウ

2 見附市消雪施設整備実施要綱で機械除雪と消雪パイプ設置の区分けをしています。市の道路除雪は機械除雪が原則です。除雪機械が入れない狭い道路、車道幅が 7 メートル以下、人家が建て込んでおり堆雪場所などがない区間と限定されています。

以下、質問します。

- (1) 消雪組合はいくつありますか。増える傾向ですか。減る傾向ですか。
- (2) 空き家・空き地が増えて消雪組合員が減少して組合の維持が大変、高齢化が進み、財政的力が弱くなり新しい井戸を掘ることが出来ないなどの声が聞こえてきます。
安い経費で井戸をリニューアルできる二重ケーシング工法で再生できた事例が見附にはありますか。
- (3) 井戸の水が枯渇して消雪出来なくなった場合、市に要請すれば機械除雪を行いますか。
- (4) 同じく、堆雪場所がない場合は、市は除雪および排雪作業を行うことが可能ですか。
- (5) 「今日出来る最大限のことをやっています」との努力には感謝しますが、このままでは機械除雪も消雪パイプ・消雪組合も行き詰まってしまいます。具体的検討に入るべき時期に来ていると考えます。市の見解をお伺いします。